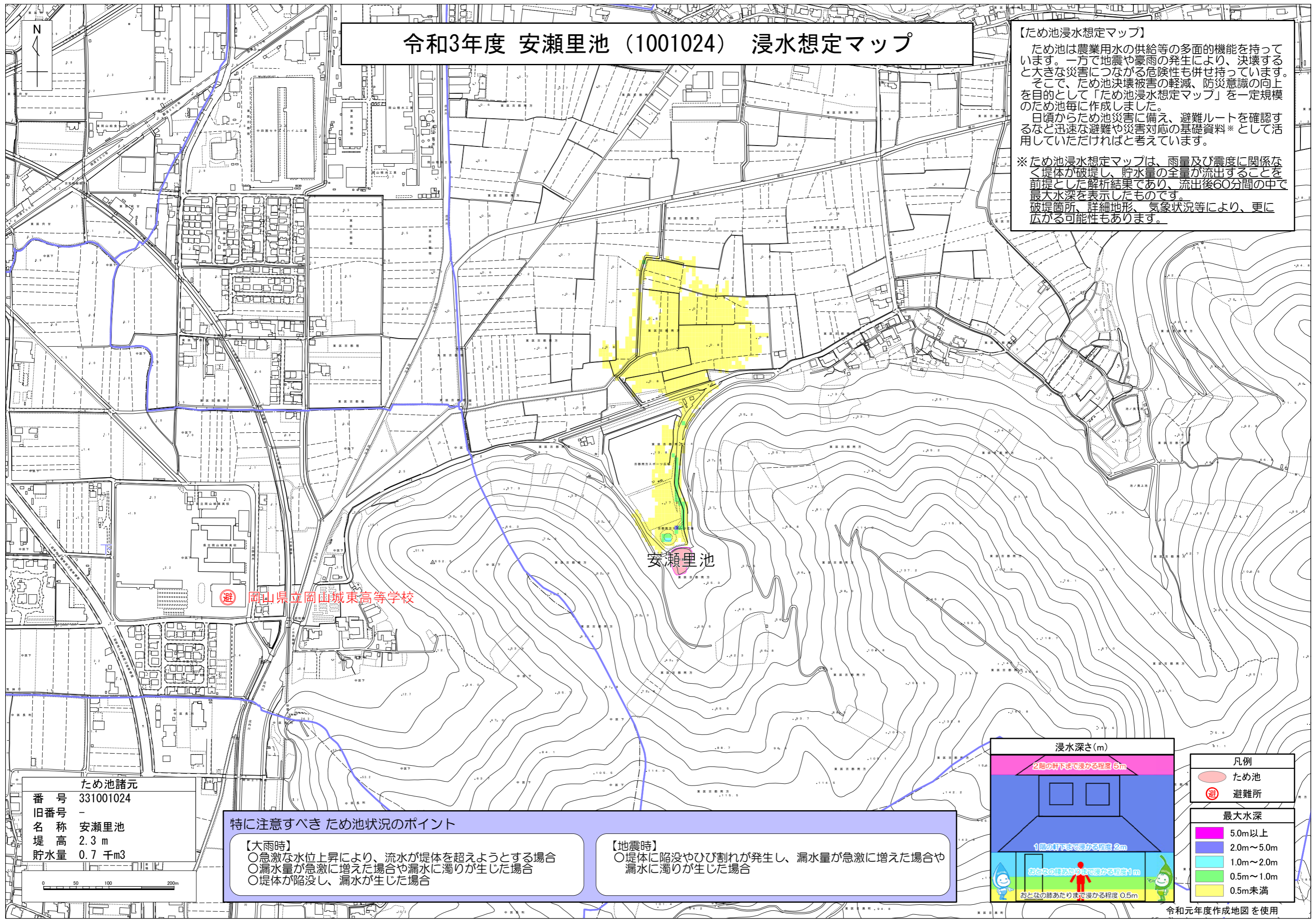


# 令和3年度 安瀬里池（1001024） 浸水想定マップ

【ため池浸水想定マップ】  
 ため池は農業用水の供給等の多面的機能を持っています。一方で地震や豪雨の発生により、決壊すると大きな災害につながる危険性も併せ持っています。そこで、ため池決壊被害の軽減、防災意識の向上を目的として「ため池浸水想定マップ」を一定規模のため池毎に作成しました。  
 日頃からため池災害に備え、避難ルートを確認するなど迅速な避難や災害対応の基礎資料\*として活用していただければと考えています。  
 \*ため池浸水想定マップは、雨量及び震度に関係なく堤体が破壊し、貯水量の全量が流出することを前提とした解析結果であり、流出後60分間の中で最大水深を表示したものです。破壊箇所、詳細地形、気象状況等により、更に広がる可能性もあります。



安瀬里池

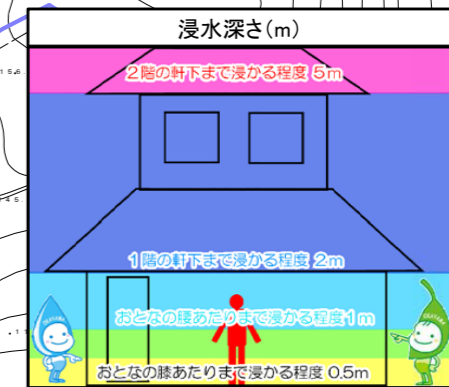
岡山県立岡山城東高等学校

ため池諸元  
 番号 331001024  
 旧番号 -  
 名称 安瀬里池  
 堤高 2.3 m  
 貯水量 0.7 千m3

## 特に注意すべきため池状況のポイント

- 【大雨時】
- 急激な水位上昇により、流水が堤体を超えようとする場合
  - 漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
  - 堤体が陥没し、漏水が生じた場合

- 【地震時】
- 堤体に陥没やひび割れが発生し、漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合



凡例

- ため池
- 避難所

最大水深

- 5.0m以上
- 2.0m～5.0m
- 1.0m～2.0m
- 0.5m～1.0m
- 0.5m未満